

随意契約結果書

物品等の名称 及び数量	一般国道10号甲斐元地区電線共同溝に伴う引込管路、連系管路及び連系設備工事
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 松村知樹 宮崎市大工2丁目39番地
契約締結日	令和 5年 6月 1日
契約の相手方の 氏名及び住所	九州電力送配電(株) 宮崎支社長 長嶺 茂
契約金額 (消費税及び地 方消費税含む)	¥47,010,667-
予定価格 (消費税及び地 方消費税含む)	-
随意契約による こととした理由	別紙のとおり
備 考	

随意契約理由書

1. 件名 : 一般国道10号甲斐元地区電線共同溝に伴う
通信系引込管路・連系管路・連系設備工事
2. 履行場所 : 都城市甲斐元町3932番から同市同町3229番3
3. 随意契約の相手方: 名称 九州電力送配電株式会社 宮崎支社
住所 宮崎県宮崎市橘通西4丁目2番23号
電話 0985-24-2141
4. 随意契約適用法令: 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該工事の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該工事の目的

電線共同溝は、「電線共同溝の整備等に関する特別措置法」に基づき、電線の設置及び管理を行う2者以上の電線を収容するために道路管理者が道路の地下に設ける施設であり、当該工事は、民地への電線の引込み及び周辺地域の架空線等との電線の接続のための管路を設けるものである。

2) 当該工事の内容

当該工事は、電線管理者が道路区域の引込管路・連系管路及び道路区域外の連系設備を設置するものである。

3) 随意契約に付する理由

本工事は、電線共同溝本体に隣接する民地内の宅地引込みとの接続及び周辺地域の架空線等との電線の接続のための管路を設置するものであり、九州電力送配電株式会社が管理する電線に直接影響するため、電線に関する事故が発生した場合、周辺民家へ被害を与えることとなり、迅速且つ専門的な対応及び管理・監督が必要となる。

以上のことから、本工事を的確で円滑に履行するためには、一体として行うべき道路管理区域外の施工に責任を有する九州電力送配電株式会社宮崎支社が唯一の契約相手方と判断するものである。

このため、本工事は会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4号3号により、九州電力送配電株式会社 宮崎支社と随意契約を行うものである。

(随意契約理由書作成者)
宮崎河川国道事務所 計画課長